

2025 年 10 月 1 日(水)

報道関係者各位

オリザ油化株式会社

「FemBerry® (フェムベリー®/ストロベリーグアバエキス)」の ヒトでの育毛作用を確認、特許出願！

オリザ油化株式会社(本社:愛知県一宮市、代表取締役:村井弘道、以下「オリザ油化」)は、この度、外部 CRO と共に実施したフェムベリー® (ストロベリーグアバエキス) の臨床試験(経口摂取)で顕著な育毛作用を見出し特許出願いたしました。

同社は、ストロベリーグアバに、①冷え性予防作用(体温回復促進作用)、②むくみ改善作用、③血流改善作用、④血小板凝集抑制作用等を見出し、2023 年 10 月にフェムテック訴求素材、ストロベリーグアバエキス(フェムベリー®)として上市しております。主たる活性成分にアデノシンを含むことから育毛作用に着目し、以下の結果を明らかにしました。

■ フェムベリー®の育毛作用

フェムベリー®は同社がフェムテック素材として 2 年前から販売している国産ストロベリーグアバを原料とする果実エキスです。すでに昨年、マウスでの育毛作用(図1, 2)を発表しており、令和 6 年度の新あいち創造開発補助金をファンドとしてヒトでの有効性実証試験を行ってきました。



図1. ストロベリーグアバエキス投与による育毛効果

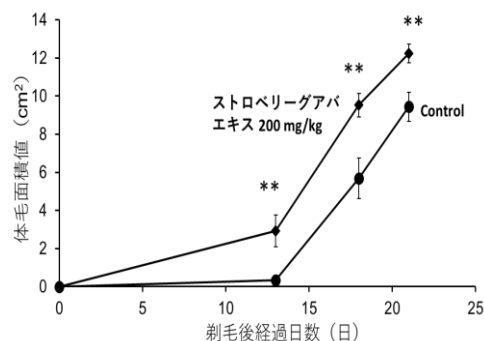


図2. ストロベリーグアバエキスによる体毛面積の増加

試験は単群試験(Single-arm trial)で実施し、摂取前後の変化を比較しました。摂取期間は 24 週間で、被験者に 1 日 1 回フェムベリー®含有タブレットを摂取しました。フォトリコグラム法により、剃毛後 2 日目の毛髪の伸長度合いをマイクロスコープ画像解析した結果、24 週間の摂取によって毛髪伸長面積(剃毛 2 日後の毛髪面積、図3)、画像内の毛髪本数(図4)および毛髪幅の合算値(図5)が摂取前と比較して有意に増加しました。また画像上でも、図6のように、画像上でも育毛作用が確認できます。

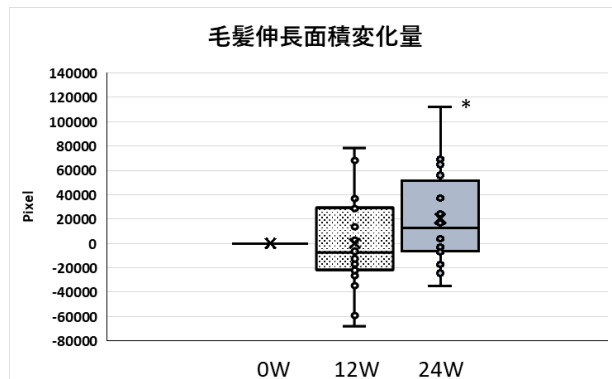


図3. フェムベリー®-P による毛髪伸長面積値の変化
結果は中央値と四分位数で示した。*: $p < 0.05$

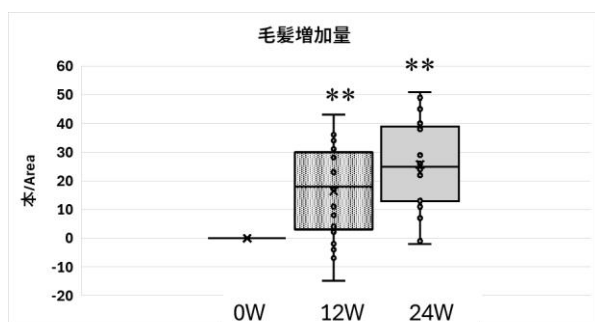


図 4. フェムベリー®-P 摂取による毛髪の増加
結果は中央値と四分位数で示した。**: $p < 0.01$

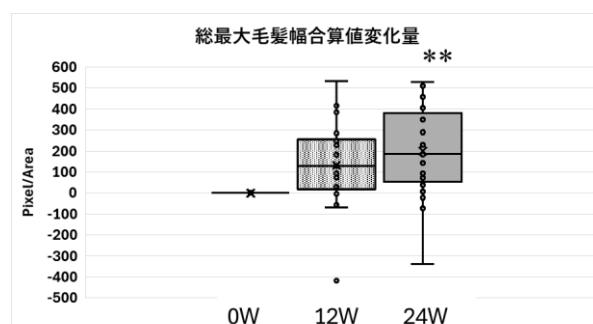
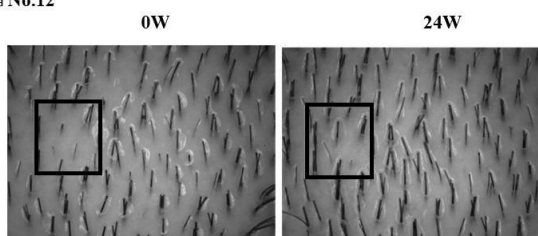
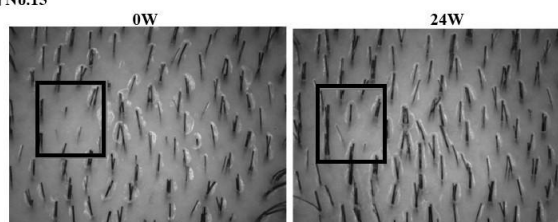


図 5. フェムベリー®-P 摂取後の総最大毛髪幅合算値変化量 **: $p < 0.01$

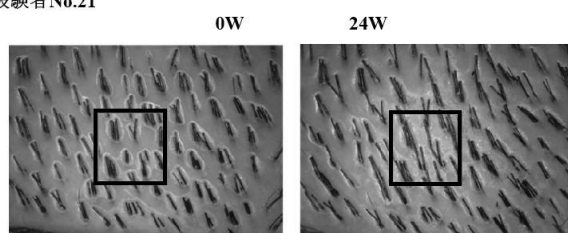
被験者No.12



被験者No.15



被験者No.21



被験者No.30

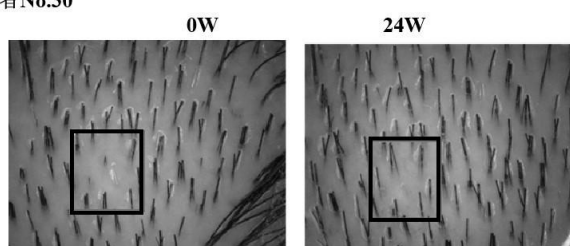


図 6. フェムベリー®-P 摂取後のマイクロスコープ画像の比較

さらに頭頂部のマクロ画像でも、発毛効果が見られました(図7)。同社ではこれらの結果を来年度の日本薬学会にエントリーする予定で、顕著なデータに裏付けられた食べる育毛素材として国内外に幅広くプロモーションを行う予定です。

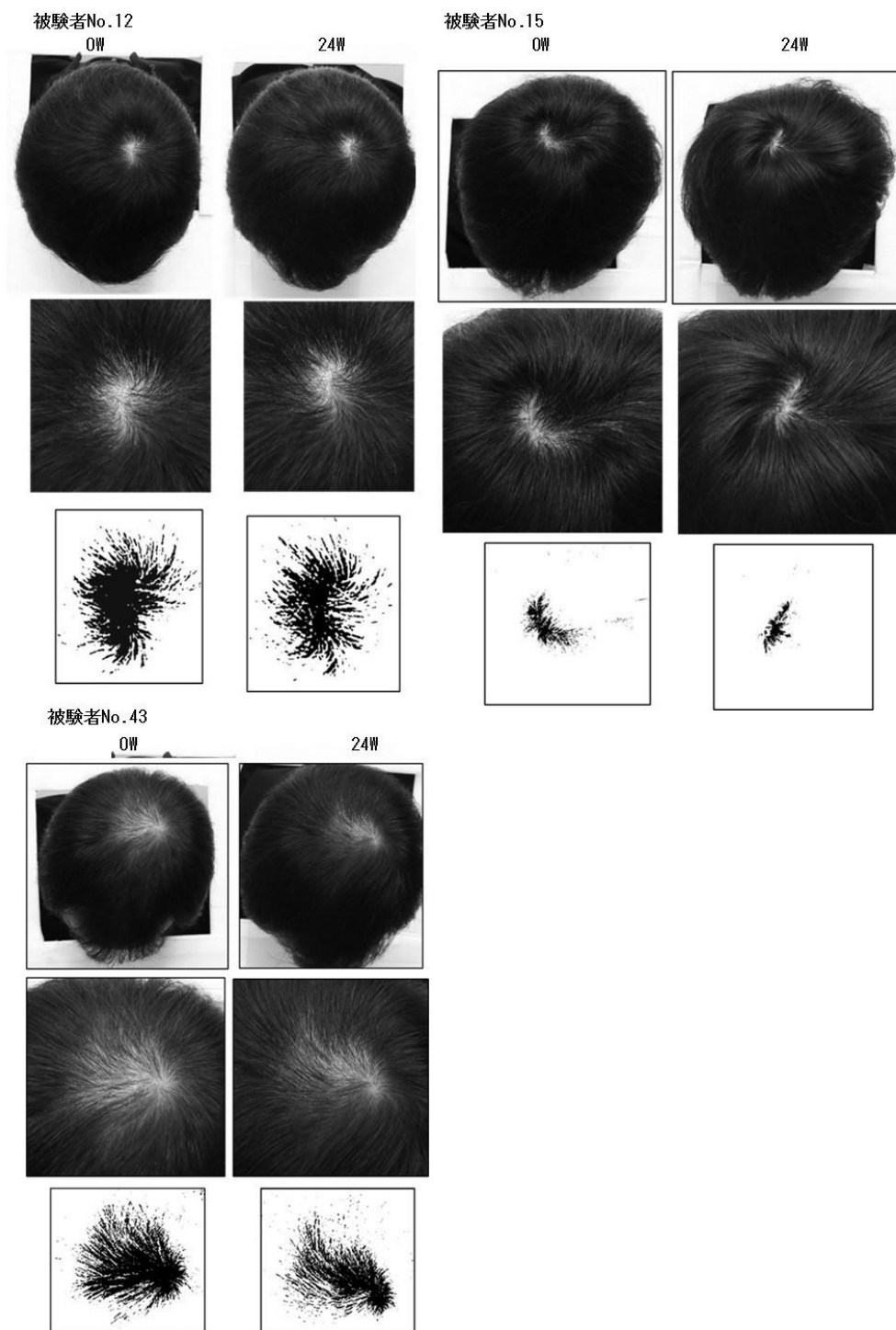


図7.フェムベリー®-P 摂取による発毛着効例

■ フェムベリー®について

同製品は2023年に「フェムテック素材」として上市しました。原料であるイエローストロベリーグアバは、キバンジロウ(黄蕃石榴)とも呼ばれるフトモモ科 *Psidium littorale* の果実です。当社ではこれまでに、フェムベリー®のヒト試験における冷え性・むくみ改善作用を見出し、その活性中心成分がアデノシン(血小板凝集抑制作用)、グルコシルセラミド (GlcCer) とジガラクトシルジアシルグリセロール (DGDG)(血管バリア機能改善作用)であることも明らかにしています。



ストロベリーグアバ